

すべての女性が輝く政策パッケージ（ポイント）

- 様々な状況に置かれた女性が、自らの希望を実現して輝くことにより、我が国最大の潜在力である「女性の力」を最大限発揮できる活力ある社会、男性も女性もすべての人にとって暮らしやすい社会をつくる。
- 当面講ずべき政策を提示し、できるものから着手。必要な法的措置を含めて速やかに進めていく。

健康で安定した生活をしたい

<課題>

ひとりで子供を抱えながら働き、生活に不安がある。
健康問題について相談したい。

<対応>

- 母子家庭に対してワンストップの相談窓口で、個人のニーズに応じた生活支援・就労支援を提供
- 生涯を通じた女性の健康相談支援を充実

生活と就労に関して自分に合った支援が受けられる

安心して妊娠・出産・子育て・介護をしたい

<課題>

子育てに対する不安があるが、相談先がわからない、悩みを相談する相手がいない。

<対応>

- コーディネーターを地域に配置し、個別のニーズに応じた切れ目のない支援を提供
- 子育ての相談や親子同士の交流ができる支援拠点を充実

子育てなどに対する不安や孤立感が解消できる

地域で活躍したい・起業したい

<課題>

地域貢献や起業をしたいが、機会やノウハウがない。

<対応>

- 子育て支援員（仮称）制度を創設
- 創業スクールを開催し起業のノウハウを提供

家事や子育てなどの経験を活かすことができる

すべての女性が輝く社会

～各々の希望に応じ、家庭・地域・職場において、個性と能力を十分に発揮～

犯罪等の被害に遭うことのない
安全・安心な暮らしができる

自らのライフスタイル・ライフステージに合った働き方が実現できる

希望や状況に応じた情報が容易に
得られるようになる

<対応>

- ストーカー予防や被害者の支援を含む総合対策を策定
- 配偶者からの暴力に対する支援を充実

<課題>

ストーカーなどからの身の危険を感じる。
自分と家族の安全を守りたい。

安全・安心な暮らしをしたい

<対応>

- 企業等の女性登用の目標や計画の策定などを促進する新しい法案を国会に提出

<課題>

会社の中でステップアップしたいが、壁を感じる。

<対応>

- 「働く女性の処遇改善プラン」などを策定し、非正規社員の処遇改善や正社員化を支援
- 長時間労働抑制の取組や、フレックスタイム制に関しニーズに応じた柔軟な働き方をより実践しやすくするための見直しを検討
- 妊娠・出産による解雇等の不利益取扱いが起らない職場づくりの推進

<課題>

非正規雇用で働いているが将来が不安。
ワークライフバランスのとれた働き方がしたい。
妊娠・出産しても働き続けたい。

職場で活躍したい

<対応>

- 民間職業紹介会社による研修・カウンセリング・職業紹介まで一貫した取組を促進
- 子育て中でも参加しやすい短時間や託児付きの訓練コースなどを創設

<課題>

子育てを機に離職したが、再就職が難しい。

<対応>

- 支援情報を一元的に提供する「女性の活躍応援ポータルサイト」を創設

<課題>

欲しい情報が点在していて
入手しづらい。

人や情報とつながりたい

※本政策パッケージの女性の希望に即した6つの項目における課題とそれへの対応策を例示。

すべての女性が輝くための「暮らしの質」の向上

女性の視点に立って、日々の暮らしの悩みや不便等の解消を図る

- 女性が快適で安全に過ごせる空間づくりなど、誰もが暮らしやすい社会づくりへ